

生誕100年 山下清展 百年目の大回想

2022年に生誕100年を迎えた、放浪の天才画家・山下清の展覧会を開催します。大正期の関東大震災、そして戦争が勃発した昭和の時代を生き抜き、波乱に満ちた人生を送った芸術家山下清の真実の姿と芸術作品の魅力に迫ります。

日時：12月2日(土)～令和6年1月21日(日)

9:30～17:00 (入場は16:30まで)

※休館日を除く

場所：市美術館 展示室1・2、市民ギャラリー

観覧料：一般1,200円(1,000円)、

65歳以上1,000円(800円)、

大学生・高校生800円(600円)

※()内は前売りおよび団体料金

問い合わせ：市美術館 ☎65-3580



HP



《長岡の花火》1950(昭和25)年、貼絵
©Kiyoshi Yamashita / STEPeast 2023



《椛島》1954(昭和29)年、貼絵
©Kiyoshi Yamashita / STEPeast 2023



▲白石尚寛社長



▲株式会社七福芋本舗外観

地産地消協力店の紹介

農林水産課 ☎65-1262

2 株式会社七福芋本舗 小売業、農業

2012年に設立された株式会社七福芋本舗では、その希少性から「幻のさつまいも」と呼ばれる七福芋(白いも)を生産・販売しています。七福芋は、ねっとりとした食感が特徴。大島の土地で育ったからこそ出せる甘みも人々を魅了します。

また、同社は食育の一環として地元の学生と収穫祭を行ったり、地元の菓子店と協力して芋の加工品を作ったりするなど「地元で取れた農産物を地元で売る」ことにこだわっています。

白石尚寛社長は生産量が課題である七福芋をまずは新居浜に、そして全国に届けることを目標に掲げます。また「七福芋」とっかかりに、市外の人にも新居浜を知ってもらおうきっかけとなるよう「七福芋」のPRにも励みます。

ここがポイント！

大島の土地が生み出す伝統野菜を守るべく、船で渡り育成から収穫、販売まで携わっています。

※現在は都合により店舗販売はせず、七福芋と七福芋コロケのみオンラインストアにて取り扱い中です。